## 経費支弁書(日本語訳)

## 日本国法務大臣 殿

UETZE	姓			名					
出願者氏名	KANKANAM MUDALIGE			THILINA SANDEEPA JAYAWICKRAMA					
生年月日	2000/3/2 YYYY/MM/DD	国 籍	スリラン	ノカ	性別	res/	男 Male		女 Female
現住所	63/A,INDALAWATHTHE,AYAC	GAMA ,SRI LANKA		340					

私は、このたび上記の者が日本国に入国した場合及び在留中の経費支弁者となりましたので、下記のとおり経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに経費支弁について誓約します。

1. 経費支弁の引き受け経緯 (申請者の経費支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください) 私は申請人 KANKANAM MUDALIGE THILINA SANDEEPA JAYAWICKRAMA の父、KANKANAM MUDALIGE HASANTHA JAYAWICKRAMAと申します。

日本で進学するという息子の願いを叶えるため、息子の日本滞在中の費用を全て支払います。

自分のビジネスを営んでおり、彼に係る一切の経費支弁を行うことができます。

息子の人生にとって大きなチャンスとなる留学です。ぜひ、在留資格の認定をよろしくお願い申し上げます。

## 2 経費支弁内容

私は上記の者の日本国滞在について下記のとおり経費支弁することを誓約します。また、上記の者が在留期間更新許可申請を 行うときは、送金証明書または、本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の 支弁事実を明らかにする書類を提出します。

(1)	学	費	年	間	750,000	円
(2)	生活	舌 費	毎	月	80,000	円

3) 支弁方法 (送金・振り込み等支弁方法を具体的にお書きください) 在留資格認定後速やかにダイキ日本語学院東京へ入学金をお支払いいたします。 また、日本へ渡航する際、生活費として25万ほどを持たせ、日本の銀行口座開設後、定期的に生活費を振り込みます。

経費支弁者 氏 名		姓 KANKANAM MUDALIGE		名				
				HASANTHA JAYAWIC	続	柄	父	
年	収	LKR 7,969,959.00 *年収は <b>現地通貨</b> で記入	MOBILE	+94- 071-362-3103	TEL			3.
現	住 所	63/A,INDALAWATHTHE,AY	AGAMA, SRI LA	NKA				
勤	務先	NEW JAYA BAKE HOUSE			職業	経営者		
勤務先住所 63/A,INDALAWATHTHE,AYAGAMA, SRI LANK		NKA	TEL		+94- (	71-362-3103		